



小学生が服織の郷土玩具「おかんじゃけ」でお正月飾りを作ります

| | |
|------------|--|
| ◆ アピールポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・服織地域の郷土玩具「おかんじゃけ」を「祝い鶴」などの折り紙飾りで飾り付けてお正月飾りに仕立てます。 ・「おかんじゃけ」は竹を金槌で叩いて繊維を出し、カッターで皮を剥いで繊維を解し、水に浸けて乾燥させた後専用の染料で染色して作ります。昔は相撲の軍配や髪結い人形など子どもの玩具として使われてきました。昔は全国各地で同じようなものが作られていましたが、現在は静岡・服織地域にしかない貴重な郷土資源です。当センターでは郷土資源を後世に伝承する目的で、このような取り組みを行っています。 ・小学生がトンカチを使って竹を叩くところから製作します。 |
| ◆ 日時・期間 | 令和5年12月26日(火)、27日(水)14時から16時 |
| ◆ 場 所 | 羽鳥公民館 (葵区羽鳥本町 14-5) ※お車でお越しの方は、服織中央こども園隣の羽鳥中央広場の奥側にお停めください。 |
| ◆ 内容など | 26日：おかんじゃけの歴史、作り方の説明、竹を叩く 27日：竹の染色、折り紙飾り作り、子どものアイデアで飾りつけ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;"><令和4年度実施時の様子></p> |
| ◆ 対象・人数 | 小学生 10人※小学3年生以下は要保護者参加 (定員に達したため申込終了) |

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 藁科生涯学習センター

電話 054-278-4141

【担当課】 生涯学習推進課 (静岡庁舎 15階)

電話 054-221-1207

ぜひ当日の取材をお願いします

きょうどが んぐ

郷土玩具おかんじゃけて

しょうがつかぎつく お正月飾りを作ろう



全2回



たけ たた つく おがみかぎ なわ かぎ しょうがつかぎ
竹を叩いて作るおかんじゃけてを折り紙飾りやしめ縄で飾りつけて、お正月飾りにします。

こんかい じぶん つか たけ たた おがみなど かぎ じぶん かぎ
今回は自分でトンカチを使って竹を叩いたり、折り紙等の飾りを自分のアイデアで飾りつけたりします。

むかし ちいき つた えんぎもの すてき しょうがつかぎ
昔から地域に伝わる縁起物で素敵なお正月にしましょう！



12月26日(火)、27日(水) 午後2時～4時

対象:小学生 10人(小学3年生以下は保護者同伴)

会費:1人500円

会場:羽鳥公民館(静岡市葵区羽鳥本町14-5)

申込:12月10日(日)までに往復はがきまたはホームページ申込フォームからお申込みください。(必着・1枚2人まで・多数抽選)



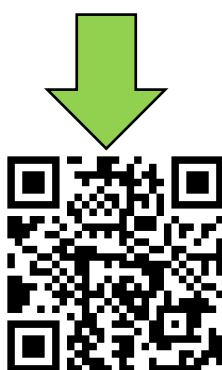
竹を叩く様子



写真は講師による作品例です。状況により写真の作品から変更になる場合があります。

※往復はがきは、講座名・住所・参加者全員の氏名・電話番号・小学生の方の学校・学年・返信用宛名を記入してください。

※ホームページ申込は、必要事項と備考欄に参加者全員の氏名・小学生の方の学校・学年を記入してください。



<今回おかんじゃけお正月飾りを教えてくれる先生>
講師:松本 健作 氏(静岡県書写書道振興会副理事長)
板倉 規予子 氏(折り紙飾り講師)

<「おかんじゃけ」とは>

おかんじゃけは薬科地域の伝統的な郷土玩具です。真竹を金づちで叩いて繊維状にしたもので、昔は子どもが相撲の軍配やお人形にして遊んだそうです。現在も毎年7月に洞慶院御開山忌の縁日で縁起物として販売されており、「縁日でおかんじゃけを買くと病気をしない」と伝えられ、魔除けとして玄関につるされています。今回はその手法を使って、華やかなお正月のお飾りをつくります。



おかんじゃけのキャラクター
おかんじゃけくん

<会場について>

令和5年6月から薬科複合施設大規模改修工事に伴い薬科生涯学習センターが休館のため、講座会場は羽鳥公民館(旧役場)になります。

【羽鳥公民館(旧役場)】
住所:静岡市葵区羽鳥本町14-5
最寄りのバス停:薬科線「羽鳥」バス停下車
自転車:駐輪できます。
車:羽鳥中央広場(服織中央こども園さんの前の駐車場の一部)※奥側に停めてください。手前側(出入口側)は服織中央こども園さんの職員の方、保護者の方が送迎で利用します。

